

全部終わったら小1へ！

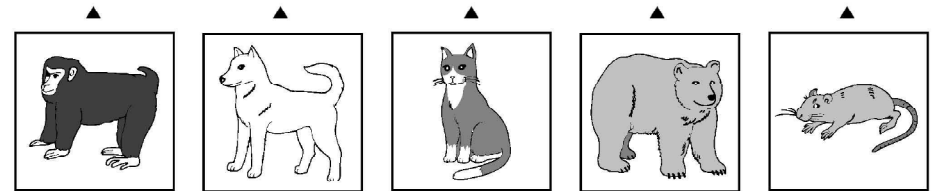
年中・年長児のための総合知能開発ワーク

# 「ぐんぐん」

9号

ことばにあうえを せんで おすびましょう。

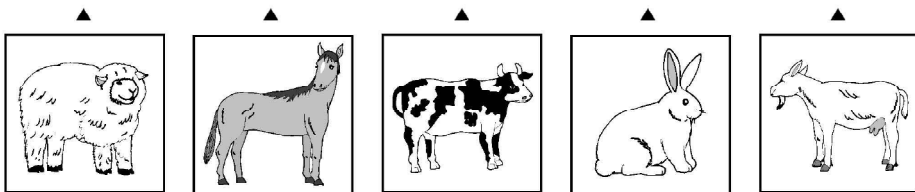
いぬ  
ねこ  
ねずみ  
さる  
くま



<h><h> 9-1 なまえ ( )

ことばにあうえを せんで おすびましょう。

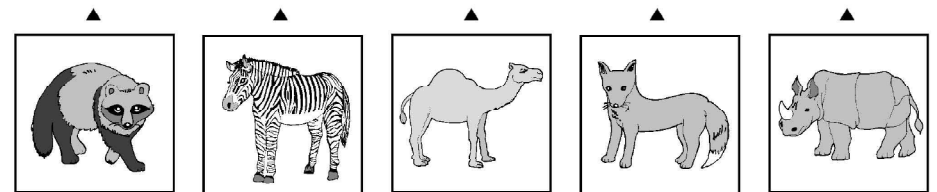
うさぎ  
やぎ  
ひつじ  
うし  
うま



<h><h> 9-2 なまえ ( )

ことばにあうえを せんで おすびましょう。





らくだ  
たぬき  
きつね  
さい  
しまうま



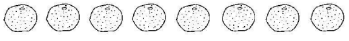



<h><h> 9-3 なまえ ( )

どちらが おおいでしょう。 おおい ほうの えの よこに、 いくつ おおいか ○を かきましょう。





(1)





(3)

(2)





(4)





<h><h> 9-4 なまえ ( )

どちらが おおいでしょう。 おおい ほうの えの よこに、 いくつ おおいか ○を かきましょう。





(1)





(3)

(2)





(4)





<h><h> 9-5 なまえ ( )

どちらが おおいでしょう。 おおい ほうの えの よこに、 いくつ おおいか ○を かきましょう。





(1)





(3)

(2)


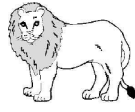


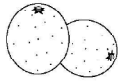
	
	
	
	

(4)






<h><h> 9-6 なまえ ( )

てんせんに なぞって カタカナを かきましょう。

ア	ア					
イ	イ					
ウ	ウ					
エ	エ					
オ	オ					
コ	ラ					
ア	イ					
ラ	オ					
	ン					
	ス					
	ン					
	ジ					






<h><h> 9-7 なまえ ( )

てんせんに なぞって カタカナを かきましょう。

カ	カ					
キ	キ	パ	ス	ミ	ケ	コ
ク	ク	ト	キ	ル	ー	ア
ケ	ケ	カ	ー	ク	キ	ラ
コ	コ	ー				

<h><h> 9-8 なまえ ( )

てんせんに なぞって カタカナを かきましょう。

サ	サ					
シ	シ	サ	ミ	ス	セ	マ
ス	ス	ツ	シ	ケ	ー	ラ
セ	セ	カ	ン	ー	タ	ソ
ソ	ソ	ー		ト	ー	ン

<h><h> 9-9 なまえ ( )

じゅんばんにあうように あいている ところに かきましょう。

1	2	1	2	1		1			2
○	△	○	△		△		△	○	
C	O	C	O	C					
○	△	×			×		△		○

<h><h> 9-10 なまえ ( )

じゅんばんにあうように あいている ところに かきましょう。

+	+	+	+		+		+		
□	□	□	□	□			□	□	
み	か	ん		か	ん	み	か	ん	
↖	↘		↙		↘	↗	↙	↖	

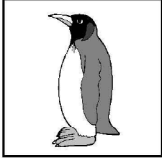
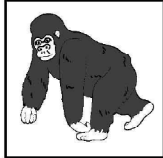
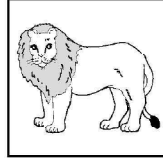
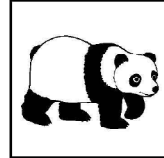
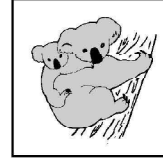
<h><h> 9-11 なまえ ( )

じゅんばんに あうように あいている ところに かきましょう。

1	2	3		1		3	4	1	2		4
○	△	×	□	○		×		○	△		
○	◎	○	⊖			○	⊖	○		○	⊖
			き	き	つ	つ	き	き	つ	つ	

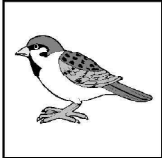
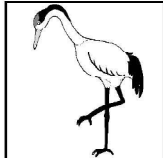
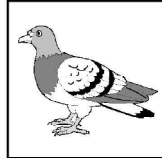
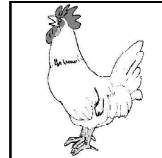
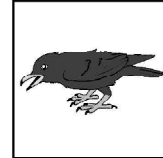
<h><h> 9-12 なまえ ( )

ことばに あう えを せんで おすびましょう。

パンダ	ライオン	コアラ	ペンギン	ゴリラ
▲	▲	▲	▲	▲
				

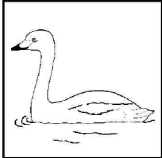
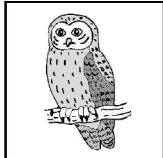
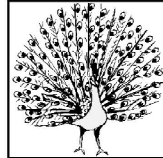
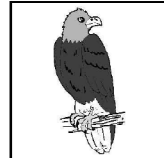

<h><h> 9-13 なまえ ( )

ことばに あう えを せんで おすびましょう。

にわとり	からす	すずめ	はと	つる
▲	▲	▲	▲	▲
				

<h><h> 9-14 なまえ ( )

ことばに あう えを せんで おすびましょう。

つばめ	くじやく	はくちよう	わし	ふくろう
▲	▲	▲	▲	▲
				

<h><h> 9-15 なまえ ( )



どちらが おおいでしょう。 おおい ほうの えの よこに、 いくつ おおいか すうじを かきましょう。

(1)

	2

(3)


(2)


(4)


<h><h> 9-16 なまえ ( )

どちらが おおいでしょう。 おおい ほうの えの よこに、 いくつ おおいか すうじを かきましょう。

(1)


(3)


(2)


(4)


<h><h> 9-17 なまえ ( )

どちらが おおいでしょう。 おおい ほうの えの よこに、 いくつ おおいか すうじを かきましょう。

(1)


(3)


(2)


(4)


<h><h> 9-18 なまえ ( )

てんせんに なぞって カタカナを かきましょう。

タ	ク					
チ	テ					
ツ	ツ					
テ	テ					
ト	ト					
		セ	ハ	キ	テ	ト
		ー	ン	ャ	レ	ラ
		夕	カ	ベ	ビ	ッ
		ー	チ	ツ		ク

<h><h> 9-19 なまえ ( )

てんせんを なぞって カタカナを かきましょう。

ナ	ナ		カ	テ	カ	ネ	ノ
ニ	ニ		ン	ニ	ヌ	ク	ー
ヌ	ヌ		ナ	ス	ー	ク	ト
ネ	ネ					タイ	
ノ	ノ					イ	

<h><h> 9-20 なまえ ( )

てんせんを なぞって カタカナを かきましょう。

ハ	ハ		ハ	ヒ	ナ	へ	ホ
ヒ	ヒ		ム	ヤ	イ	ル	ル
フ	フ		ス	シ	ブ	メ	ン
ヘ	ヘ			ン		ツ	
ホ	ホ			ズ		ト	

<h><h> 9-21 なまえ ( )

と	ら	ぬ	た	あ
ん	せ	み	め	り
ま	る	は	ち	い
た	り	な	か	ま
ん	て	ん	と	う

- うえから 2だんめで、ひだりから 2ばんめの もじに○をつけましょう。
- したから 4だんめで、みぎから 3ばんめの もじに○をつけましょう。
- ○をつけた もじを あわせて できる おしの なまえを かきましょう。

( )

<h><h> 9-22 なまえ ( )

ま	き	く	ら	げ
ひ	た	ま	ま	た
ま	あ	さ	が	お
わ	め	く	す	い
り	り	ら	あ	め

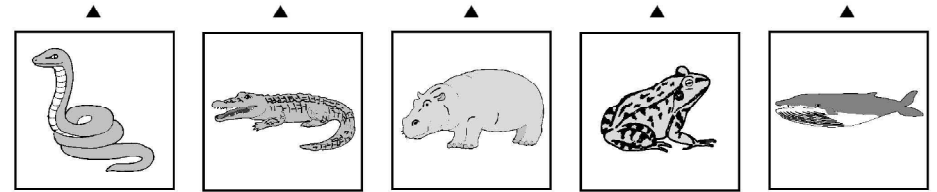
- うえから 1だんめで、みぎから 4ばんめの もじに○をつけましょう。
- したから 5だんめで、ひだりから 3ばんめの もじに○をつけましょう。
- ○をつけた もじを あわせて できる はなの なまえを かきましょう。

( )

<h><h> 9-23 なまえ ( )

ことばにあうえをせんでおすびましよう。

わ	へ	か	く	か
に	び	える	じら	ば
●	●	●	●	●



<h><h> 9-25 なまえ ( )

た	は	と	ん	ぼ
ほ	ん	り	か	ら
つ	つ	き	ら	ん
ち	ば	り	す	ず
の	め	じ	ろ	ん

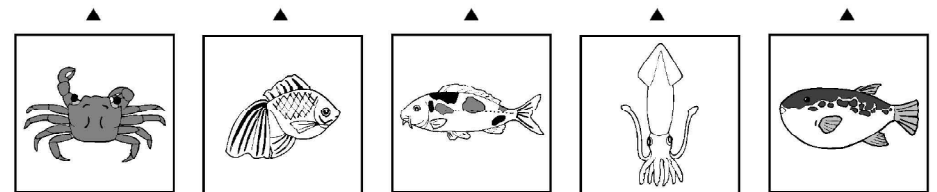
- うえから 3 だんめで、ひだりから 2 ばんめの もじに○をつけましよう。
- したから 2 だんめで、みぎから 4 ばんめの もじに○をつけましよう。
- いちばん したの だんで、ひだりから 2 ばんめの もじに ○をつけましよう。
- をつけた もじを あわせて できる とりの なまえを かきましよう。

( )

<h><h> 9-24 なまえ ( )

ことばにあうえをせんでおすびましよう。

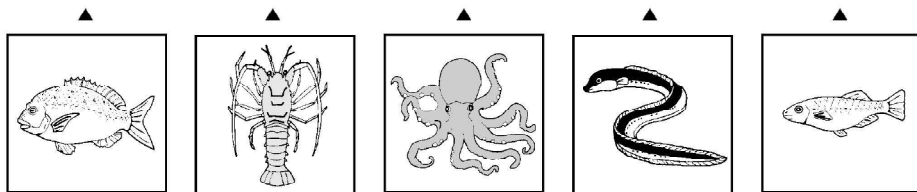
か	い	ふ	きんぎよ	こ
に	か	ぐ	よ	い
●	●	●	●	●



<h><h> 9-27 なまえ ( )

ことばにあうえをせんでおすびましよう。

え	た	た	めだか	うなぎ
び	こ	い	か	ぎ
●	●	●	●	●



<h><h> 9-26 なまえ ( )

つみきは いくつ ありますか。 そのかずの すうじに ○を つけましょう。

(1) (3)

1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	6	7	8	9	10

1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	6	7	8	9	10

(2) (4)

1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	6	7	8	9	10

1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	6	7	8	9	10

<h><h> 9-28 なまえ ( )

つみきは いくつ ありますか。 そのかずの すうじに ○を つけましょう。

(1) (3) (5)

1	2	3	4	5
6	7	8	9	10

1	2	3	4	5
6	7	8	9	10

1	2	3	4	5
6	7	8	9	10

(2) (4) (6)

1	2	3	4	5
6	7	8	9	10

1	2	3	4	5
6	7	8	9	10

1	2	3	4	5
6	7	8	9	10

<h><h> 9-29 なまえ ( )

つみきは いくつ ありますか。 そのかずの すうじに ○を つけましょう。

6	7	8	9	10	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15

6	7	8	9	10	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15

<h><h> 9-30 なまえ ( )






てんせんに なぞって カタカナを かきましよう。

マ	マ					
ミ	ミ					
ム	ム					
メ	メ					
モ	モ					

ト	ミ	ハ	メ	レ
マ	ル	ム	ロ	モ
ト	ク		ン	ン

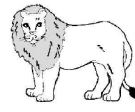
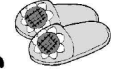
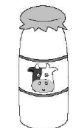
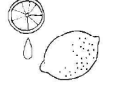


<h><h> 9-31 なまえ ( )

てんせんに なぞって カタカナを かきましょう。

ヤ	ヤ					
ユ	ユ	ヒ	ヨ	ク	ク	ジ
ヨ	ヨ	ヤ	ツ	イ	レ	ユ
		シ	ト	ヤ	ヨ	ー
		ン			ン	ス
		ズ				

















<h><h> 9-32 なまえ ( )

てんせんに なぞって カタカナを かきましょう。

ラ	ラ						
リ	リ						
ル	ル	ラ	ス	ミ	レ	ア	ク
レ	レ	イ	リ	ル	モ	イ	ワ
ロ	ロ	オ	ツ	ク	ン	ロ	ー
ワ	ワ	ン	パ			ン	
ン	ン						


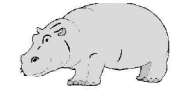

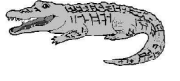









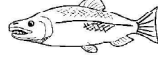


<h><h> 9-33 なまえ ( )

なかまはずれの ものに、 ○を つけましょう。

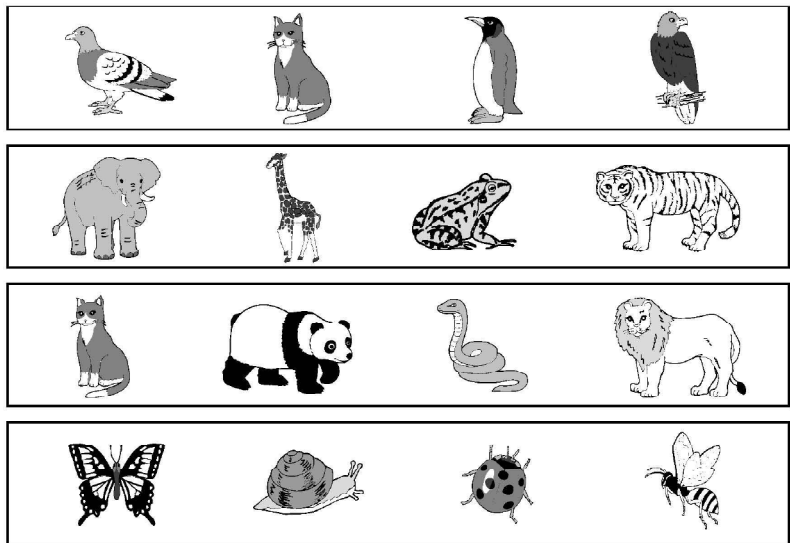
<h><h> 9-34 なまえ ( )

なかまはずれの ものに、 ○を つけましょう。

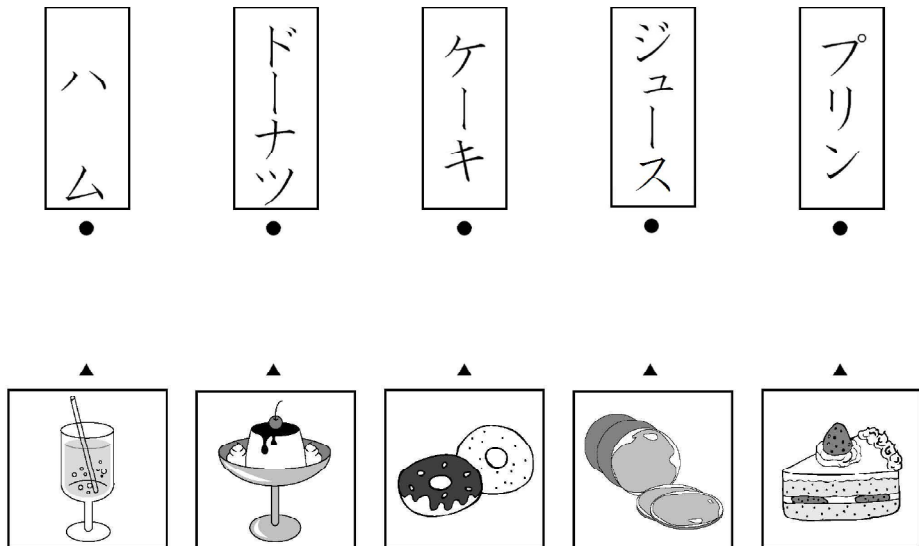
<h><h> 9-35 なまえ ( )

なかまはずれのものに、○をつけましょう。



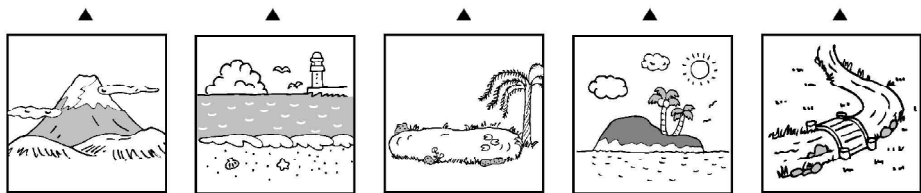
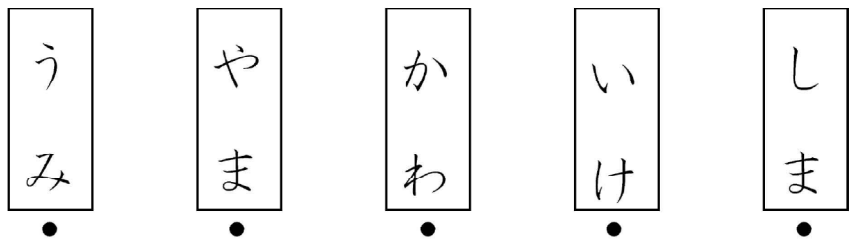
<h><h> 9-36 なまえ ( )

ことばにあうえをせんでおすびましょう。



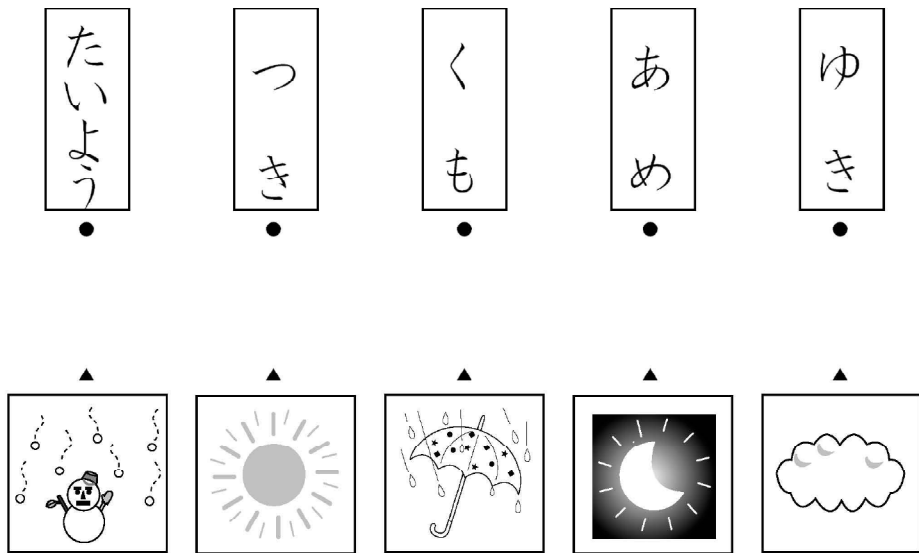
<h><h> 9-37 なまえ ( )

ことばにあうえをせんでおすびましょう。



<h><h> 9-38 なまえ ( )

ことばにあうえをせんでおすびましょう。



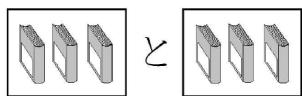
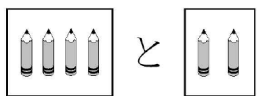
<h><h> 9-39 なまえ ( )

あわせて いくつ でしょう。 すうじで かきましょう。



$2 + 1 = 3$

$1 + 3 = 4$

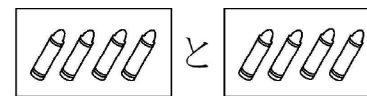
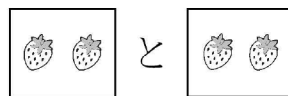


$4 + 2 =$

$3 + 3 =$

<h><h> 9-40 なまえ ( )

あわせて いくつ でしょう。 すうじで かきましょう。



$2 + 2 = 4$

$4 + 4 = 8$

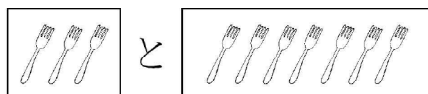
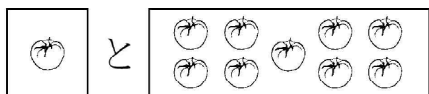


$4 + 2 =$

$5 + 5 =$

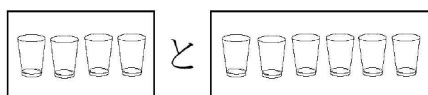
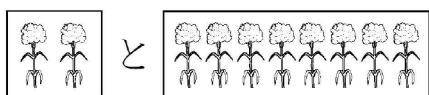
<h><h> 9-41 なまえ ( )

あわせて いくつ でしょう。 すうじで かきましょう。



$1 + 9 = 10$

$3 + 7 = 10$



$2 + 8 =$

$4 + 6 =$

<h><h> 9-42 なまえ ( )

てんせんに なぞって カタカナを かきましょう。

ワ	ラ	ヤ	マ	ハ	ナ	タ	サ	カ	ア
イ	リ	イ	ミ	ヒ	ニ	チ	シ	キ	イ
ウル	ユ	ム	フ	ヌ	ツ	ス	ク	ウ	
エ	レ	エ	メ	ヘ	ネ	テ	セ	ケ	エ
ン	ヲ	ロ	ヨ	モ	ホ	ノ	ト	ソ	コ

<h><h> 9-43 なまえ ( )

てんせんに なぞって カタカナを かきましょう。

ワ	ラ	ヤ	マ	ハ	ナ	タ	サ	カ	ア
イ	リ	イ	ミ	ヒ	ニ	チ	シ	キ	イ
ウ	ル	エ	ム	フ	ヌ	ツ	ス	ク	ウ
エ	レ	エ	メ	ヘ	ネ	テ	セ	ケ	エ
ン	ヲ	ロ	ヨ	モ	ホ	ノ	ト	ソ	コ

<h><h> 9-44 なまえ ( )

てんせんに なぞって カタカナを かきましょう。

リ	ミ	ヒ	ニ	チ	シ	キ
ヤ	ヤ	ヤ	ヤ	ヤ	ヤ	ヤ
リ	ミ	ヒ	ニ	チ	シ	キ
ニ	ニ	ニ	ニ	ニ	ニ	ニ
リ	ミ	ヒ	ニ	チ	シ	キ
ヨ	ヨ	ヨ	ヨ	ヨ	ヨ	ヨ

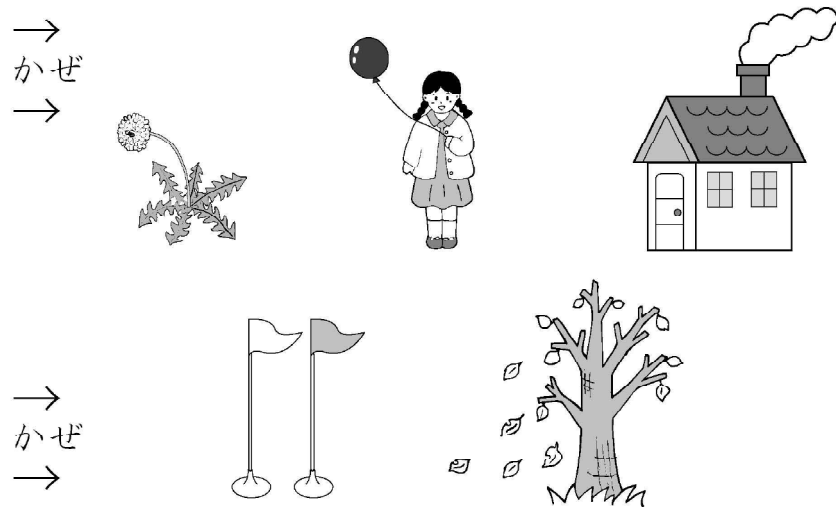
ピ	ビ	ヂ	ジ	ギ
ヤ	ヤ	ヤ	ヤ	ヤ
ピ	ビ	ヂ	ジ	ギ
ニ	ニ	ニ	ニ	ニ
ピ	ビ	ヂ	ジ	ギ
ヨ	ヨ	ヨ	ヨ	ヨ

パ	バ	ダ	ザ	ガ
ピ	ピ	ヂ	ジ	ギ
ブ	ブ	ツ	ズ	グ
ペ	ペ	デ	ゼ	ゲ
ポ	ポ	ド	ゾ	ゴ

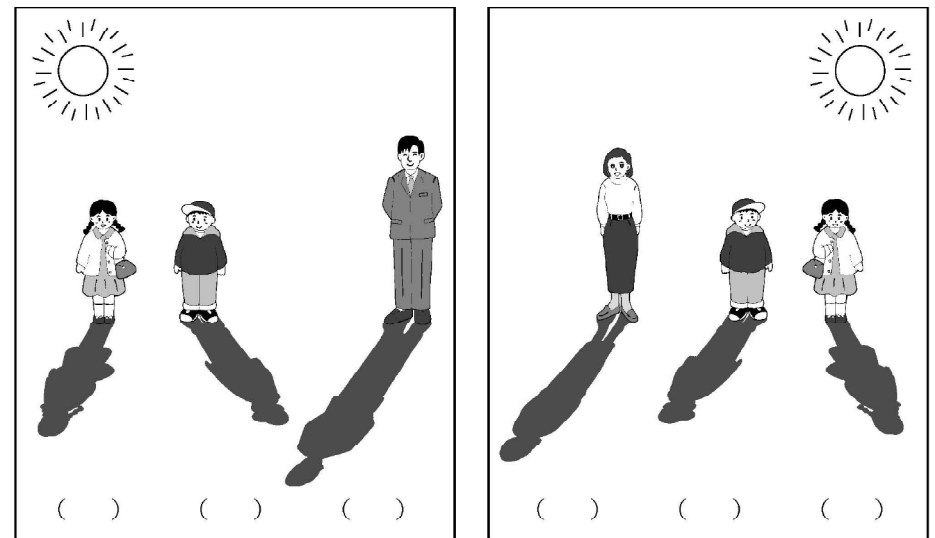
<h><h> 9-45 なまえ ( )

ひだり から かぜが ふいています。おかしい えに ○を つけましょう。



<h><h> 9-46 なまえ ( )

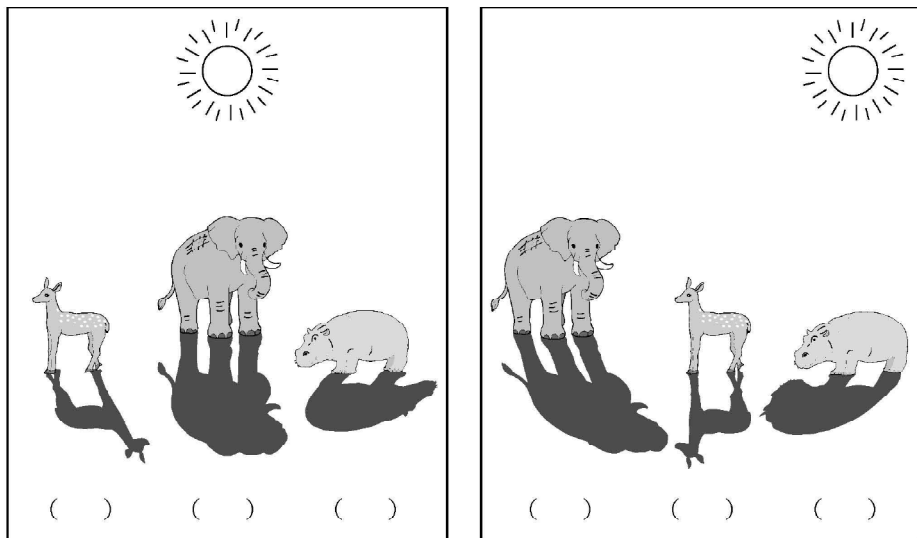
ただしい かげには ○を、まちがっている かげには ×を つけましょう。



<h><h> 9-47 なまえ ( )



ただしい かげには ○を、まちがっている かげには ×をつけましょう。



くんくん 9-48 なまえ ( )

### かず・りょう／数の多少

#### ●つみ木を使って、数を比べる練習

どちらが多いか、数を比べる時には、ものどものを1つずつ対応させるとよくわかります。つみきやブロックを使って、説明してあげてください。(かたちまたは色の違うつみきをそれぞれ4個と6個に分けておいておきます。それぞれのつみきを1つずつ重ねていくと、つみきが2個あまるので、どちらが2個多いかわかります。)プリントの問題では、上と下の絵を1つずつ線で結んで確かめさせるとよいでしょう。

#### ●1つずつ対応させて、どちらが多いかを比べる

テキストでは、上と下の絵を1つずつ線で結んで、どちらが多いかを考えてみましょう。1つずつ線で結んであまった方が、あまった数だけ多いことになります。あまった方の絵の右の箱に、あまった数と同じだけ○をかきます。

くんくん 9-4、9-5、9-6

### ことば／ことばの読み (けもの)

#### ●ことばの読み

けもの名前を集めています。ことばを読んで復唱してから、あう絵を線で結びましょう。

「けもの」の仲間は、四つ足の動物で、卵ではなく子ども(赤ちゃん)で生まれてきます。テキストのもの以外にもけもの仲間にはどんなものがあるか、お子さんと一緒に考えてみるとよいでしょう。ことばの学習には「頭がよくなる1000語」をお薦めします。

#### ●なぞなぞ遊び

指導者がなぞなぞ(ものの特徴、はじめの音、終わりの音などについての問題)を出して、お子さんにテキストの上の段のことばの中から答えを選ばせて遊びましょう。

- (問題例) 9-1「この中で、『ニャーオ』と鳴く動物はどれですか。(ねこ)  
9-1「この中で、耳が長くて、ビョンビョンはねる動物はどれですか。(うさぎ)  
9-1「この中で、体にしまもようがある動物はどれですか。(しまうま)

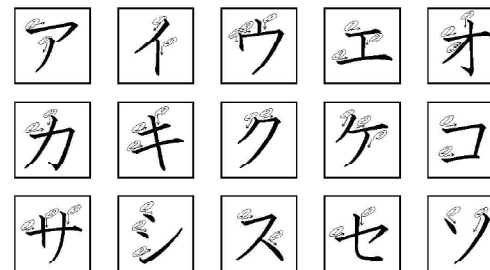
くんくん 9-1、9-2、9-3

### ことば／カタカナの書き (ア行) (カ行) (サ行)

#### ●カタカナのなぞり書き

カタカナは、漢字の一部をとって作られたと言われています。ひらがなに比べると、カタカナは直線的で字形が簡単なので、比較的書きやすい文字です。

カタカナの書きは、ア行から順に学習します。カタカナの字形の特徴を覚えて、正しい書き順でゆっくりとていねいに書くよう、指導して下さい。指導者がお手本を書いて見せてから、テキストの点線文字をなぞり書きさせましょう。



くんくん 9-7、9-8、9-9

●並んでいるルールを見つける

まず、つみきやブロックをを並べて、ルールを見つける練習をします。

問題例：①2種類が交互に出てくる場合（同じ形のつみきで）

赤、青、赤、青、「この次は赤か青かどちら」

②3種類が交互に出てくる場合（同じ色のつみきで）

○、△、□、○、△、□、「この次は○、△、□のどれ」

③4種類が交互に出てくる場合（同じ色のつみきで）

○、△、□、△、○、△、□、△、「この次はどうなるかな」

④同じものが続く場合（同じ形のつみきで）

赤、赤、青、赤、赤、青、「この次はどうなるかな」

ルールをうまく見つけられるようになったら、プリントで印が並んで  
いるルールを見つけて、空いている所に合う印を書きましょう。指導者  
が「1、2、1、2、」と区切りをつけて印を読んであげるとわかりやす  
くなります。

<ん<ん 9-10、9-11、9-12

●1つずつ対応させて、どちらが多いかを比べる

ここでは、上と下の絵を1つずつ線で結んで、どちらが多いかを考  
えてみましょう。1つずつ線で結んであまった方が、あまった数だけ多い  
ことになります。あまった方の絵の数を数えて、その絵の右の箱に、答  
えを数字で書きましょう。

答えあわせの時には、それぞれの絵の数も数えて、「りんごは3個、い  
ちごは5個あります。いちごの方が2個多いです。」というように、お子  
さんに説明させるとよいでしょう。

<ん<ん 9-16、9-17、9-18

●ことばの読み

ことばを読んで復唱してから、あう絵を線で結びましょう。9-13に  
は、カタカナで書くけものや鳥の名前、9-14、9-15には鳥の名前  
を集めています。この他にも鳥の間にはどんなものがあるか、お子さ  
んと一緒に考えてみるとよいでしょう。

●なぞなぞ遊び

指導者がなぞなぞ（ものの特徴、はじめの音、終わりの音などにつ  
いての問題）を出して、お子さんにテキストの上の段のことばの中から答  
えを選ばせて遊びましょう。

（問題例）9-13「この中で、名前の中に『ン』がつかない動物はどれですか。  
（コアラ、ゴリラ）」

9-14「この中で、『カーカー』と鳴く鳥はどれですか。」（からす）

9-15「この中で、名前のはじめと終わりに、同じ字がつく鳥はどれ  
ですか。」（くじゃく）

<ん<ん 9-13、9-14、9-15

●カタカナのなぞり書き

カタカナの字形の特徴を覚えて、正しい書き順でゆっくりとていね  
い書くよう、指導して下さい。指導者がお手本を書いて見せてから、テ  
キストの点線文字をなぞり書きさせましょう。

●形の似ている字に注意する

「夕」と「チ」、「ツ」と「シ」、「ヌ」と「ス」、「ノ」と「イ」、「ナ」と  
「チ」、「ナ」と「サ」は、形が似ているので、注意して覚えましょう。

●カタカナの書き順



<ん<ん 9-19、9-20、9-21

## ずけい／位置

### ●マス目での位置①「上(下)から～段目で左(右)から～番目」

「上下」と「左右」を組み合わせて位置を示す方法をしっかり理解しておきましょう。「上(下)から～段目」にあるものをすべて答えさせ、その並びの中から次の「左(右)から～番目」にあうものを選ばせる、というように順を追って答えさせて下さい。この問題以外にもマス目を使って、いろいろ練習してみるとよいでしょう。

### ●マス目での位置②「～から～つ上(下、左、右)」

マス目での位置で、別のパターンの問題も練習しておきましょう。マス目の中のものをもとに、そこからいくつか上(下、左、右)の位置を答えさせます。この場合は、基準となるもの自体は数えず、その次から「1、2」と順番を数えることに注意させましょう。

問題例：9-22 「『る』は下から何段目で右から何番目にありますか。」(3、4)  
「『る』から3つ右のものは何ですか。」(い)

くんくん 9-22、9-23、9-24

## かず・りょう／積み木の数

### ●積み木の絵に印(＼)をつけながら数を数える

プリントの積み木の絵の上面に印(＼)をつけながら数える練習をしましょう。たてに何個積んであるか積み木の数を数えながら、プリントの積み木の絵の上面にその数だけ印(＼)を書きます。積み木が2個積んであるところには印を2つ(＼＼)、1個だけのところは印を1つ(＼)書きます。まず指導者がお手本を見せてあげて下さい。この印の数を全部数えると、積み木の数がわかります。

### ●教具を使って同じ形を作り、積み木の数を確認する

実際に積み木やブロックなどを使って、お子さんに問題と同じ形を作らせ、数を確認させましょう。できた形から、1つずつ積み木を取り出して数を数えます。積み木の数は、たてに何個積んであるかを考えながら数えさせて下さい。

くんくん 9-28、9-29、9-30

## ことば／ことばの読み(水べのいきもの)

### ●ことばの読み

ことばを読んで復唱してから、あう絵を線で結びましょう。これらのいきものうち、「かば」と「くじら」は、ほ乳類の仲間で、卵ではなく赤ちゃんで生まれてきます。お風呂で遊ぶとき、お風呂の入り口の日頃から、図鑑や絵辞典などをみて楽しむのが語彙力アップに効果的です。

### ●なぞなぞ遊び

指導者がなぞなぞ(ものの特徴、はじめの音、終わりの音などについての問題)を出して、お子さんにテキストの上の段のことばの中から答えを選ばせて遊びましょう。

(問題例) 9-25 「この中で、『おたまじゃくし』の親はどれですか。」(かえる)  
9-26 「この中で、川に住んでいる小さな魚はどれですか。」(めだか)  
9-27 「この中で、はさみを持っているいきものはどれですか。」(かに)

くんくん 9-25、9-26、9-27

## ことば／カタカナの書き(マ行)(ヤ行)(ラ行、ワ、ン)

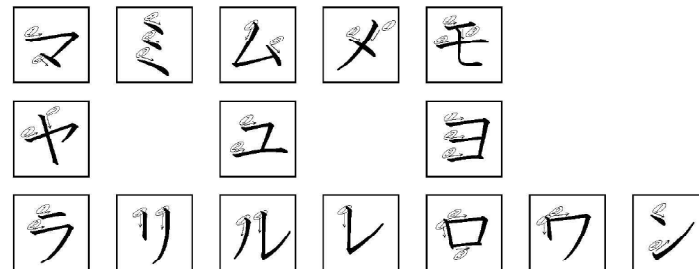
### ●カタカナのなぞり書き

カタカナの字形の特徴を覚えて、正しい書き順でゆっくりと書いてねいに書くよう、指導して下さい。指導者がお手本を書いて見せてから、テキストの点線文字をなぞり書きさせましょう。

### ●形の似ている字に注意する

「マ」と「ヌ」、「メ」と「ノ」と「イ」、「ユ」と「エ」、「ヨ」と「コ」、「ワ」と「ク」、「ン」と「ソ」は、形が似ているので、注意して覚えましょう。

### ●カタカナの書き順



くんくん 9-31、9-32、9-33

## ちしき／仲間さがし

- 名前を確認しながら、仲間でないものを見つける  
何の絵か、名前を一つずつ確認しながら、同じ仲間でないものをさがさせましょう。
- をつけた理由を発表する  
お子さんが○をつけ終わったら、○をつけたものがどういう理由で他とは違うのか、それ以外は何の仲間かも言わせましょう。  
  
(解答例) 9-34 いるか(1つだけ魚でない)  
ちょう(1つだけ鳥でない)  
すずめ(1つだけけものでない)  
とら(1つだけは虫類でない)  
9-35 わに(1つだけけものでない)  
とんぼ(1つだけけものでない)  
すずめ(1つだけ虫でない)  
くじら(1つだけ魚でない)  
9-36 ねこ(1つだけ鳥でない)  
かえる(1つだけけものでない)  
へび(1つだけけものでない)  
かたつむり(1つだけ虫でない)

<ん<ん 9-34、9-35、9-36

## かず・りょう／たし算

- たし算の式を書く  
左と右のそれぞれの絵の数を数えて、たし算の式を書きましょう。数をあわせる時には、「+」や「=」という記号を使って「式」を書くことを教えてあげてください。「+」は「-」を先に書くことにも注意させてください。指導者が「2たす1は」というように、たし算の式を読んであげながら、点線の式をなぞらせるとよいでしょう。答えは、左右の絵の数をあわせて数えて、書きましょう。
- たし算の文章題を作ってみる  
テキストの式を使うたし算の問題(文章題)をみんなで考えてみましょう。  
例1：りんごが2つありました。もう1つ買うと、りんごは全部でいくつになりますか。  
例2：おにいさんは鉛筆を4本、私は2本持っています。2人の鉛筆をあわせると、何本になりますか。

<ん<ん 9-40、9-41、9-42

## ことば／ことばの読み(たべもの)(自然)

- ことばの読み  
ことばを読んで復唱してから、あう絵を線で結びましょう。  
  
なぞなぞ遊び  
指導者がなぞなぞ(ものの特徴、はじめの音、終わりの音などについての問題)を出して、お子さんにテキストの上の段のことばの中から答えを選ばせて遊びましょう。  
(問題例) 9-37 「この中で、のみものはどれですか。」(ジュース)  
9-38 「この中で、くじらが住んでいるのはどこですか。」(うみ)  
9-39 「この中で、寒い時に空からふるものはどれですか。」(ゆき)

<ん<ん 9-37、9-38、9-39

## ことば／カタカナの書き(50音表)(濁音・拗音表)

- 50音表のなぞり(9-43、9-44)  
カタカナをていねいになぞりましょう。お子さんがなぞった後、一緒に50音表を読んであげてください。「アイウエオ、カキクケコ、・・・」という縦の行と、「アカサタナ、ハマヤラワ、イキシチニ、ヒミイリイ、・・・」と横の段をまとめて覚えましょう。リズムをつけて、楽しく読みましょう。
- 濁音・拗音表のなぞり(9-45)  
このページでは、「 $\text{ㇿ}$ 」のつく字や小さな「 $\text{ゃ}$ 」「 $\text{ゅ}$ 」「 $\text{ょ}$ 」を集めています。「 $\text{ㇿ}$ 」や小さく書く字に気をつけて、カタカナをていねいになぞりましょう。声に出して一通り読んで、復唱させて下さい。

<ん<ん 9-43、9-44、9-45

●風のふき方（9－46）

風は左から右へふいています。だから、風向きと同じように、左から右へたなびいているものが正しいもので、それ以外のものに×をつけましょう。扇風機を使って、いろいろな風向きで風船などをたなびかせる実験をしてみるのも、おもしろいでしょう。

●かげのでき方（9－47、9－48）

かげは、太陽からものの中心に向かってまっすぐ線をひいた方向にできます。また、太陽が真上にある時は、かげは短くなります。懐中電灯を使って、白い紙の上に鉛筆を立て、光をいろいろな方向からあててかげのでき方を観察してみるとよいでしょう。

かげのでき方が理解できたら、テキストの絵に実際に線をひいてみて、正しいかどうかを考えましょう。

<ん<ん 9－46、9－47、9－48

# ぐんぐん 9号

---

企画・著作 松本敏史

（教育デザイン研究所）

大阪府南河内郡千早赤阪村小吹68-115

0721-70-2050

改訂版制作日 2015年11月20日

本書の無断複写・複製・転載を禁じます。